

平成28年度

第5回大分県教育委員会 議事録

日 時 平成28年6月7日(火)
開会13時35分 閉会14時02分

場 所 教育委員室

平成 2 8 年度
第 5 回大分県教育委員会

【議 事】

- (1) 議 案
第 1 号議案 教職員の懲戒処分について
- (2) 報 告
平成 2 8 年度各文化施設の年間行事について
- (3) 協 議
平成 2 9 年度海事職採用選考の実施について
- (4) その他

【内 容】

1 出席者

委 員	教育長	工 藤 利 明
	委員	林 浩 昭
	委員	岩 崎 哲 朗
	委員	松 田 順 子
	委員	首 藤 照 美
	委員	高 橋 幹 雄

欠席委員なし

事務局	教育次長	宮 迫 敏 郎
	教育次長	岩 武 茂 代
	教育次長	木 津 博 文
	参事監兼教育財務課長	森 崎 純 次
	教育改革・企画課長	能 見 駿一郎
	教育人事課長	藤 本 哲 弘
	福利課長	中 村 均 子
	義務教育課長	米 持 武 彦
	生徒指導推進室長	樋 口 哲 司
	特別支援教育課長	後 藤 みゆき
	高校教育課長	姫 野 秀 樹
	社会教育課長	曾根崎 靖
	人権・同和教育課長	甲 斐 順 治
	文化課長	佐 藤 晃 洋
	体育保健課安全対策・管理監	祖母井 一 郎
	屋内スポーツ施設建設推進室長	山 上 啓 輔
	教育改革・企画課主幹	伊 藤 功 二
	教育改革・企画課主査	石 丸 一 輝

2 傍聴人

1 名

開会・点呼

(工藤教育長)

それでは、委員の出席確認をいたします。
本日は、全委員が出席です。

ただいまから平成28年度 第5回教育委員会会議を開きます。

署名委員指名

(工藤教育長)

本日の議事録の署名委員でございますが、首藤委員にお願いしたいと思っております。

会期の決定

(工藤教育長)

本日の教育委員会会議はお手元の次第のとおりです。
会議の終了は14時10分を予定しています。
よろしく申し上げます。

議 事

(工藤教育長)

はじめに、会議は原則として公開することとなっておりますが、会議を公開しないことについてお諮りします。

第1号議案及び協議 については、人事に関する案件ですので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項ただし書の規定により、これを公開しないことについて委員の皆さんにお諮りいたします。

公開しないことに賛成の委員は挙手をお願いします。

(採 決)

それでは、第1号議案及び協議 については、非公開といたします。
本日の議事進行は、はじめに公開による議事を行い、次に非公開による議事を行います。

【報 告】

平成28年度各文化施設の年間行事について

(工藤教育長)

それでは、報告第1号「平成28年度各文化施設の年間行事について」
佐藤文化課長から報告いたします。

(佐藤文化課長)

報告第1号「平成28年度各文化施設の年間行事について」報告いたします。まず、歴史博物館において現在開催中の企画展「ジオパークと大地の鼓動」についてです。本県では、平成25年に豊後大野市と姫島村が日本ジオパークに認定されました。ジオパークは様々な大地の自然活動を目の当たりにすることができ、自然に親しむことのできる地域です。本企画展では、このような地球の営みに対する先人のかかわりやその環境の中で生み出された歴史、文化をテーマに、豊後大野市や姫島村のジオパーク、地震や噴火、温泉、鉱物資源の利用などについて紹介します。

次に、歴史博物館で開催予定の開館35周年記念特別展「生誕200年記念 賀来飛霞 おおいたから日本の近代を切り拓く 」について説明いたします。賀来飛霞は、幕末日本の三大本草学者の一人とされており、現在の豊後高田市出身で宇佐市安心院町で医業に従事していた本草学者です。賀来飛霞が全国各地を巡り歩いて描いた写生図は、特に日本近代植物学の成立に大きく貢献したとして高く評価され、その学識は蘭学などを背景として大砲鑄造事業や河童の研究、あるいは絵画の世界にまで及んでいます。この特別展では、写生図を中心とした賀来飛霞ゆかりの資料を展示し、彼の本草学が人と自然の近代化にもたらした影響を解説します。さらに、三浦梅園や広瀬淡窓などにも触れながら、大分県の先哲が日本の近代化に果たした役割についても紹介いたします。なお、布製バッグを特別展PR用に制作し、4月から博物館来館者でアンケートにお答えいただいた方にお配りしています。

続きまして、先哲史料館の企画展について説明いたします。現在は「新収蔵史料展」を開催中です。毎年数千点の史料の寄贈・寄託がありますが、昨年度受け入れたものの中から83点を紹介しています。夏休みには、8月4日・5日のNIE全国大会大分大会開催に合わせて、ジャーナリストとしての側面をもつ大分の先哲4人を子どもたちにもわかりやすく紹介します。8月後半からは、昨年度に引き続き、大分のキリシタン文化を紹介する展示を企画しています。これはマレガ・プロジェクトとも関連した企画です。10月からは、ご寄贈いただいた高野山本覚院文書を中心とした企画展「空海への思いと山の聖」を開催します。中世における大友氏、近世における臼杵藩稲葉氏などと高野山とのつながりや空海への信仰を紹介します。

多くの皆様がふるさとの歴史や先哲に興味・関心をもち、施設に足を運んでいただけるよう、今後も広報等に努めてまいります。

以上でございます。

(工藤教育長)

ただ今説明のありました報告につきまして、ご質問・ご意見等のある方はお願いします。

(林職務代理者)

賀来飛霞の説明で三浦梅園の名前が出ましたが、三浦梅園は賀来飛霞に影響を与えたりしているのでしょうか。

(佐藤文化課長)

賀来飛霞は三浦梅園の孫弟子の帆足万里から教えを受けています。三浦梅園の科学的なものの見方・考え方は帆足万里を通して賀来飛霞に伝わっていると考えています。

(林職務代理者)

それがわかるような文書であるとか、賀来飛霞の著作の中にそれが出てくるというようなことはあるのでしょうか。

(佐藤文化課長)

三浦梅園の名前は出てきませんが、賀来飛霞は帆足万里に医学を学んだりしています。帆足万里の考え方は三浦梅園の流れをくむもので、そのつながりを紹介できればと考えています。

(松田委員)

歴史博物館を訪問した際、展示解説等、丁寧に対応してくれました。多くの方に足を運んでいただきたいと思います。また、小学生等も来て

いましたが、学校等にも声かけするといいいのではないのでしょうか。

(工藤教育長)

ぜひ足を運んでいただきたいと思います。

(工藤教育長)

それでは、先に非公開と決定しました議事を行いますが、その前に、公開でその他、何かございませんか。

【その他】

伊勢志摩サミットロゴマークについて

(松田委員)

伊勢志摩サミットのロゴマークをデザインした高校生には、何か表彰をしたのでしょうか。

(能見教育改革・企画課長)

知事から県賞詞をいただきました。

(工藤教育長)

伊勢志摩サミットのロゴマークもすばらしいものですが、教育長計の表紙も非常にすばらしいと思います。これもサミットのロゴマークと同じく鶴崎工業高校の生徒がデザインしたものです。

(工藤教育長)

よろしいでしょうか。

では、先に非公開と決定しました議事を行いますので、関係課室長のみ在室とし、その他の課室長及び傍聴人は退出してください。

(関係課以外及び傍聴人退出)

【議案】

第1号議案 教職員の懲戒処分について

(工藤教育長)

それでは、第1号議案「教職員の懲戒処分について」提案しますので、藤本教育人事課長から説明いたします。

(説明)

(工藤教育長)

ただ今、説明のありました議案について審議を行います。ご質問・ご意見等のある方はお願いします。

(質疑・意見等)

(工藤教育長)

それでは、第1号議案の承認についてお諮りいたします。第1号議案について承認される委員は挙手をお願いします。

(採決)

(工藤教育長)

第1号議案については、提案どおり承認します。

【協議】

平成29年度海事職採用選考の実施について

(工藤教育長)

それでは、協議の「平成29年度海事職採用選考の実施について」藤本教育人事課長から説明いたします。

(説明)

(工藤教育長)

ご質問・ご意見のある方はお願いします。

(質疑・意見等)

(工藤教育長)

それでは、今回の協議の結果も踏まえながら、進めてまいりたいと思います。

(工藤教育長)

それでは、最後にその他、何かございませんか。

ないようですので、これで平成28年度第5回教育委員会会議を閉会
します。

お疲れ様でした。

平成28年度第5回大分県教育委員会会議次第

日時 平成28年6月7日(火)

13:35～14:10

場所 教育委員室

1 開 会

2 署名委員の指名

3 議 題

(1) 議 案

第1号議案 教職員の懲戒処分について

(2) 報 告

平成28年度各文化施設の年間行事について

(3) 協 議

平成29年度海事職採用選考の実施について

(4) その他

4 閉 会

平成28年度企画展

ジオパークと 大地の鼓動

平成28年6月3日(金)～9月4日(日)

体験講座

「ミニチュア石橋を歩こう！」

石橋の解説およびミニチュア石橋の組み立て・体験。

- 平成28年7月24日(日) 13:30～14:30
- 申込先 TEL0978-37-2100
大分県立歴史博物館(担当:原田)

ギャラリートーク

学芸員が展示の解説を行います。

- 第1回 平成28年6月26日(日) 13:30～14:30
- 第2回 平成28年8月26日(金) 13:30～14:30

姫島

原尻の滝(豊後大野市)

大分県立歴史博物館 (宇佐風土記の丘)

〒872-0101 大分県宇佐市大字高森字京塚

TEL0978-37-2100 FAX0978-37-2101

<http://kyouiku.oita-ed.jp/rekishiakubutukan-b/>

E-mail a31702@pref.oita.lg.jp

開館時間 9:00～17:00(入館は16:30まで)

休館日 月曜日(祝日・振替休日の場合は、その直後の平日)

観覧料 下記の平常展観覧料で平常展とあわせて観覧できます

一般310円(200円) 高・大学生150円(100円) 中学生以下:無料

※()内は20名以上の団体のお一人様の料金 ※土曜日の高校生の観覧は無料

※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳のいずれかの所持者と、その付添者1名は無料

主催 大分県立歴史博物館

後援 大分県・豊後大野市・豊後大野市教育委員会・おおいた豊後大野ジオパーク推進協議会・
姫島村・姫島村教育委員会・おおいた姫島ジオパーク推進協議会・大分合同新聞社

平成28年度企画展

ジオパークと大地の鼓動

「地震列島」とも「火山列島」とも称される日本は、太古の昔から大地の営みを体験してきました。このような地球の営みは、地震等の災害とともに多くの恩恵も私たちにもたらしています。大地の営みが生んだダイナミックな自然の景観、火山エネルギーに基づいた温泉、火山活動から生じた良質な石材や鉱物資源など、わが国には大地からの恵みが多種多様にあります。

大分県は、このような大地からの恵みを楽しむわが国でも有数の地域です。平成25年、豊後大野市（おおいと豊後大野ジオパーク）と姫島村（おおいと姫島ジオパーク）が日本ジオパークに認定されました。「ジオパーク」とは、「地球」に関わるさまざまな自然に親しむための公園で、大地の営みを目の当たりにすることができます。

本展では、このような地球の営みに対する先人のかかわり、また、その環境の中で生み出した歴史や文化をテーマにし、豊後大野市や姫島村のジオパーク、地震や噴火、温泉、石材の利用などについて紹介します。



犬飼港図(部分)



石橋古写真



鶴見七湯廻記

主な展示品

- 阿蘇4火砕流埋没樹木 日田市
- 木の印象化石 豊後大野市
- ナウマンゾウ化石 姫島村
- 角塔婆 当館
- 姫島絵図 姫島村
- 鶴見七湯廻記 当館
- 犬飼港図 豊後大野市

同時開催

- 特集展示「四日市別院の文化」
[会期] 平成28年4月26日(火)～7月24日(日)
[会場] 平常展展示室内
- 特集展示「ボヘミアングラスの輝き」
[会期] 平成28年7月26日(火)～10月23日(日)
[会場] 平常展展示室内
- 企画展「宇佐宮を俯瞰するー絵図にみる宇佐宮ー」
[会期] 平成28年7月29日(金)～9月11日(日)
[会場] 第1企画展示室

〈周辺地図〉



〈交通案内〉

- 東九州自動車道「宇佐IC」より12分 「院内IC」より15分
- JR柳ヶ浦駅から車で5分、JR宇佐駅から車で10分
- バス停「大分県立歴史博物館前」下車 ※土・日・祝日のみ運行

大分県立歴史博物館 (宇佐風土記の丘)

〒872-0101 大分県宇佐市大字高森字京塚
TEL 0978-37-2100 FAX 0978-37-2101
http://kyouiku.oita-ed.jp/rekishihakubutukan/b/
E-mail a31702@pref.oita.lg.jp

facebookは
コチラから



3 大分県立歴史博物館 展示・催し物のご案内

一クと大地の鼓動

9月4日(日)

ジオパークに認定されている姫島や豊後大野をはじめ、火山噴火や地震の災害、また、温泉や石炭の大地からの恵みの歴史や文化を紹介します。



原尻の滝

7月29日(金)

～9月11日(日)

重要文化財指定記念

佐宮を俯瞰する — 絵図にみる宇佐宮 —

重要文化財「応永の古図」を筆頭に、宇佐宮の境内を絵図はたくさん伝えられています。それらを一望に集め、境辺の変遷のようすをうかがいます。



応永の古図(宇佐神社所蔵)

★ 都合により行事名や日程等は変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

特別展

開館35周年記念特別展

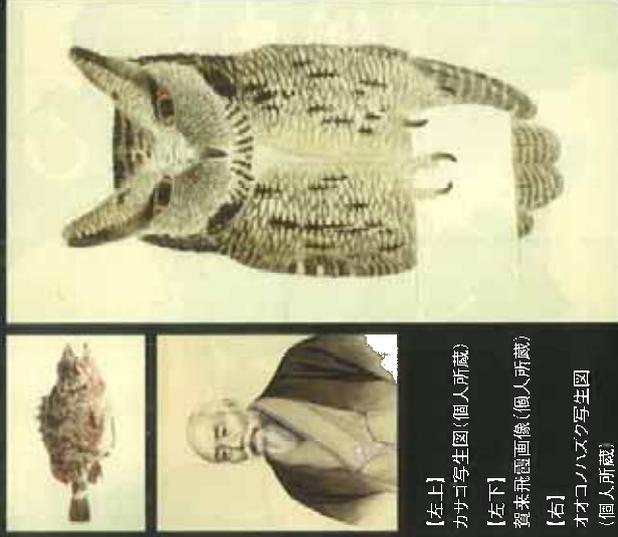
生誕200年記念 賀来飛霞

— おおいたから日本の近代を切り拓く —

10月14日(金)～11月20日(日)

幕末日本における三大本草学者の一人とされる賀来飛霞【かく ひか】の生誕200年を記念し、ゆかりの文化財を展示することにより、日本の自然を幅広く、丹念に記録した飛霞の本草研究の真髄を紹介いたします。これを通して、郷土おおいのからみたる日本の近代化について明らかにします。

期間中に、記念講演などを行います。



【左上】カサゴ写生図(個人所蔵)

【左下】賀来飛霞画像(個人所蔵)

【右】オオコノハズク写生図(個人所蔵)

豊の国・おおいの歴史と文化 再発見!!

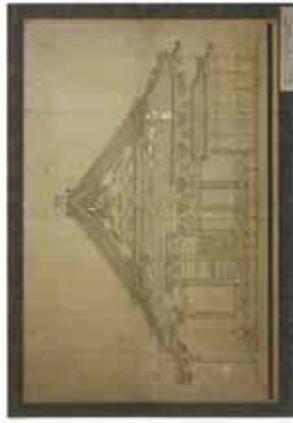
平常展では、「人々のくらしと祈り」を中心テーマとして、最新の研究成果や、季節ごとの特集展示

展示

日市別院の文化

6日(火)～7月24日(日)

宇佐市四日市は、宗本願寺派・大谷別院が並び建つ、おける念仏の中心、今春本堂の改修を機法要を迎える大別院の法物を中心に、文化をみつめます。



浄土真宗大谷派
四日市別院図面
(大分県立歴史博物館所蔵)

特集展示

ボヘミアングラスの輝き

7月26日(火)
～10月23日(日)

ヨーロッパを中心としたワイングラスコロンから、ボヘミアングラスなど、繊細で美しいガラス工芸の魅力を紹介します。

ゴールドサンドウィッチタンブラー
(三和酒類株式会社所蔵)



特集展示

暮らしのなかの近代化

— 南一郎平と広瀬井路 —

10月25日(火)～1月29日(日)

明治6(1873)年、南一郎平が完成させた広瀬井路は、宇佐平野を見下ろす高森台地に水をたらず総延長17km余りの用水路です。「台地に住む人々の暮らしをより良くしたい」— 広瀬井路には、一郎平のそんな願いが込められています。一郎平ゆかりの文化財を通して、日本の近代化とは何かを考えます。

夏

秋

「感平」

「世世」
(大分県)

平成28年度 年間事業のご案内

展 示

平常展 大分の先哲たち

大分の代表的な先哲の業績と人物像を紹介。

■平成28年3月26日(土)～5月9日(月)

企画展 新収蔵史料展

平成27年度に新しく収蔵した史料を展示紹介。

■平成28年5月14日(土)～6月26日(日)

夏休み企画展

「大分の先哲とジャーナリズム」

大分を代表する「ジャーナリスト」大蔵永常・福沢諭吉・矢野龍溪・久留島武彦の生涯を子どもたちにもわかりやすく紹介。

■平成28年7月2日(土)～8月14日(日)

夏季企画展

「ペトロ岐部とキリシタン禁制」

日本でキリスト教が禁止されていた時代にローマに赴いたペトロ岐部と豊後・豊前におけるキリシタン禁制史の特色を紹介。

■平成28年8月20日(土)～9月25日(日)

秋季企画展

「空海への思いと山の聖

—記録が語る豊後国と高野山—

江戸時代、豊後国各地を巡った高野聖の足跡と空海(弘法大師)への信仰を、高野山に関わる文書を中心に紹介。

■平成28年10月1日(土)～11月13日(日)

冬季企画展

「広瀬淡窓と咸宜園」

広瀬淡窓の生涯を先哲叢書普及版の挿絵原画や史料により子どもたちにもわかりやすく紹介。

■平成28年11月19日(土)～平成29年1月中旬

同時開催 大分県立図書館企画展

平常展

「大分の先哲たち」

大分の代表的な先哲の業績と人物像を紹介。

■平成29年2月中旬～5月8日(月)

会期中に展示替を行います。

同時開催 大分県公文書館企画展(～3月20日(月))

講座・講演会

史料講座基礎編(初心者)

定員 40名:要申込

■平成28年6月 4日(土)・6月11日(土)
6月18日(土)・6月25日(土)

記録史料解読の基本知識をわかりやすく紹介。

5月16日(月)までにハガキ・FAX・メール・来館にてお申込みください。

史料講座応用編(上・中級者)

定員 30名:要申込

■平成28年10月25日(火)・10月26日(水)

記録史料の整理・目録作成を演習をととして学びます。

10月3日(月)までにハガキ・FAX・メール・来館にてお申込みください。

記念講演会

夏季企画展記念講演会

熊本大学教授 稲葉 継陽 氏

■平成28年9月中旬

秋季企画展記念講演会

帝塚山大学教授 西山 厚 氏

■平成28年10月12日(水)

冬季企画展関連シンポジウム

“文語の苑”と共催

■平成28年11月20日(日)

先哲・歴史講座

すべて水曜日

① 7月 6日 ② 8月3日 ③ 9月 7日

④ 10月 5日 ⑤ 11月2日 ⑥ 12月 7日

⑦平成29年1月11日

*学校への訪問講座も行っていますのでご相談ください。

10:30～12:00

2階 視聴覚ホール

史料保存セミナー

■平成28年11月予定

大分県先哲叢書

大分県教育委員会発行



最新刊のご案内

広瀬 淡窓
普及版



県内の公立図書館でご利用ください。

利用案内

開館時間 ◆展示室 9:00～17:00 ◆閲覧室 9:00～17:00 *史料請求は 9:00～12:00、13:00～16:30

休館日 月 曜 日 (国民の休日・振替休日と重なった場合は火曜日)

年末年始 (12月28日(水)～1月4日(水))

特別整理期間 (1月中旬～2月中旬)

入館料 無料

交通機関 ◆バス JR大分駅府内中央口(北口)バス乗り場から大分交通・大分バスの「県立図書館行き」県立図書館前下車

◆JR 大分駅から徒歩25分 西大分駅から徒歩15分

◆車 大分自動車道「大分IC」から7分

駐車場 地下1階と県立図書館バス停前に172台駐車可能

*なるべく公共交通機関をご利用ください。

豊の国情報ライブラリー
大分県立図書館 大分県公文書館

大分県立先哲史料館

〒870-0008 大分市王子西町14番1号

TEL 097-546-9380 FAX 097-546-9389

http://kyouiku.oita-ed.jp/sentetusiryokan-b/ E-mail:a31710@pref.oita.lg.jp

